

## 記録：第 362 回海外邦人安全対策連絡協議会

9月12日、「第362回海外邦人安全対策連絡協議会」を開催したところ、概要につき以下のとおり。主な議題は、①邦人等被害の状況、②イミグレーションによる監査等の状況、③デモの状況、など。

### 1. 冒頭

(大使館総括公使)

8月19日に着任した。前任地のベルギーではウクライナ情勢を踏まえ、NATOを通じた日本の協力などの業務に携わっていた。

着任後、先週終了したASEAN関連首脳会議にかかる業務に従事してきたが、ようやく落ち着いたので、これからジャカルタでの生活基盤の立ち上げも含め、そして仕事の方もしっかり取り組んでいきたいと思っている。

この月に一度の海外邦人安全対策連絡協議会の間を通じて、有意義な情報を提供させていただきたい。

### 2. 医療関連状況について

大使館医務官欠席。特段の報告事項なし。

### 3. 邦人に関わる最近の事件・事故報告

(大使館領事部長より代理報告)

最近領事メールでもお知らせしたとおり、昔からあるが邦人のひたくり被害がかなり増えてきている。ただし、領事メールにも書いたとおり、これは当館が増えていると言っている訳ではなく、インドネシアの警察から当館はそういった報告を受けている。当然インドネシア人の被害も同様に増えているようなので、皆様におかれても引き続きご注意ください。

### 4. 各社・機関からの状況報告

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

1点だけ情報共有させていただく。先週、弊社の事業会社の車のドライバーが殴られて、車体が破損するという事態が起きた。これは、事業会社の車の前にアンコットと呼ばれる公共ミニバスが停まっていて、なかなか動かないことからクラクションを鳴らしたところ、アンコットのドライバーがいきなり怒って殴りかかってきて、車も傷付けられたという内容。アンコットのドライバーは飲酒状態ということで、警察に逮捕された。弊社の事業会社の車のドライバーにまったく非はないが、非がない中でこのような事態が起こってしまったので、皆様のご参考になればと思い共有させていただいた。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

個人を狙った **WhatsApp** を使った地場銀行口座からの不正引き出し事案が発生しているため情報共有・注意喚起させていただく。具体的な手口としては、銀行を装った犯人から、サービス変更に関する案内がメッセージで送られてきて、メッセージのリンクを開いて案内に沿ってデータを入力。その後、電話があり、追加情報を伝えたところ、銀行のモバイルバンキングアプリが不正に乗っ取られて、口座の残高を引き出されてしまったというもの。日本のフィッシング等と同様に、**WhatsApp** やメールを受け取っても、リンクにアクセスして安易にパスワード等、銀行の取引に関する情報を入力したり、電話で話してしまうことがないように注意していただきたい。少しでも不安に感じた場合は、取引されている銀行のコールセンターや支店に確認する様にして欲しい。地場銀行であっても、日本語や英語でのコールセンターを設置している銀行もあるため、日頃から正しい連絡先を確認しておくことをお勧めする。当方で把握している限りは、実際に被害に遭われた日本人は1件のみだが、そのようなメールが頻繁に送られているという情報もあるため、安易にアクセスしない、個人情報・パスワードを入力しない・他人に話さない、ということで、日本の銀行のフィッシング等への対策と同じ意識を持って対応いただきたい。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

特段の報告事項はなし。

(企業からの報告)

社内に関しては報告事項はなし。

東部工業団地側では、引き続きデモが工業団地で起きており、工業団地内渋滞発生等起きている。デモの内容は、2件が廃材関係によるデモ、1件が解雇にまつわるもの。廃材業者等々の揉め事が、企業側にてデモを行うことで、自分たちの交渉を優位にしようというような形。

8月に入ってから3社ほどカラワン工業団地にてイミグレーションから日系企業3社に対して、外国人のパスポート調査を名目にしたイミグレ監査が行われている。いくつかの企業ではパスポートをイミグレーションの方に持ち帰られた日本人もいる。皆様もご注意ください。イミグレーションは事前に情報を得てから監査を行っているものと思われるが、たまたま出くわしたときに実際に労働許可を持っていなかったり、違う県、登録住所が違うなどの場合は、パスポートを持ち帰られるという事態にもなるため、ご注意ください。

(上記企業報告に関する大使館領事部長コメント)

イミグレーションが突然職場に来て、パスポートや滞在許可の監査を行い、担当者が言うところの規則に沿っていない場合には、パスポートを没収するなり、罰金と称する支払いを命じられたりするケースが、コロナ渦ではあまり聞かなかったが、最近当館への相談が増えてきている。当地のイミグレーションの規則ということで、担当者から規則を満たしていないと判断されてしまうと、当館としても支援できる範囲が非常に狭まってしまう。皆様におかれては、滞在要件等当地の規則をよく調べていただき、それに沿う形に日頃から備えておくことが重要。

(企業からの報告)

社内に関しては報告事項はなし。

この一ヶ月くらい、まだ乾季ではあるが、工場で3件ほどボヤ騒ぎがあった。うち2件は拡張予定のまだ何も建てていない更地で、隣から火の元が飛んできたという事案もあり、無事に消化することができた。今一度、消火器や消火栓など、乾季のうちにそういった事案に備えるなど、社内を確認されても良いかと思う。

(JIC)

大きな問題は起きていないが、ここ2週間ほどで、風邪に罹患するスタッフが多く出ている。十数名のスタッフのうち過半がこの2週間のうちに風邪にかかっている。特段高熱が出るようなものではないので通常の風邪と思われる。

(JICA)

特段の報告事項はなし。

(国際交流基金)

特段の報告事項はなし。

(チカラン日本人学校)

特段の報告事項はなし。

## 5. お知らせ

(大使館領事部長)

1点目は、前回の海安協で企業から、空港の入国審査エリアで何か工事をしており、もしかすると入国審査の自動化ゲートが増えて、インドネシア人だけでなく外国人も自動化ゲートを利用できるのではないかと、との質問を受けた。本件について入管に確認したところ、現時点では外国人が自動化ゲートを利用できるようになるという話はない、との回答があったので共有する。

2点目は、日本人のある組織で、MRTを利用することが禁じられているという話を伺った。この理由を聞いたところ、4年前にMRTが開業した時に、この海安協の場で当館から、MRTは公共交通機関ということもあり、利用することはあまり推奨しない、という発言をしたこともあり、それが現在も生きており、自家用車や社用車を利用して移動した方が良いのではないかとということで、それを守っていた。ただし、ご承知のとおり、MRTは各駅の出入り口に警備員がおり、車内にも警備員が巡回している。当館も大半の館員（車を所持していない者など）が、実際にMRTを利用して通勤しており、特段問題があるという話も聞いていない。公共交通機関なので当然スリや置き引きの被害の可能性はゼロとは言いきれないが、MRTの利用を当館として推奨していないという事実は現在はないことをお知らせする。

3点目は、毎年10月1日現在で、在留邦人数実態調査というものを外務省が行っている。この調査は、皆様に提出いただいている在留届に基づいて、全世界にいる日本人の数を調査し、結果を統計として公表しているところ。もし皆様の中で、または皆様の周りで在留届を出されていない方がいれば、ぜひ正確な調査の実施のためにも、在留届を提出いただくようお願いする。参考までに、在留届の提出は旅券法上の義務となっている。罰則はないが、法律で定められている事項となるので、ご留意いただきたい。

次回海安協は2023年10月10日（火）開催予定。